

延岡中学校 学校だより 6月号

※ 今回は生徒の皆さんに伝えたいことを3つにまとめています。

1 延岡大空襲慰霊祭について

本校の大切な学校行事のひとつに、毎年6月29日に実施している延岡大空襲慰霊祭があります。既に生徒の皆さんは、総合的な学習の時間でその内容を学習していると思います。昭和20（1945）年6月29日未明（太平洋戦争末期）に、当時、西日本最大の化学工場のあった延岡市を、戦争をしていたアメリカが航空機を使って（爆弾で）攻撃しました。この攻撃では、たくさんの延岡市民の命や財産が奪われました。そして、当時、安賀多国民学校と言われていた延岡中学校の教師だった栗田彰子先生が、校舎に燃え移った火を消そうとして防空壕から出たところ、爆弾が頭を直撃して亡くなりました。そうした歴史を踏まえ、本校では6月29日に栗田先生や亡くなられた延岡市民の慰霊を行っています。

現在生徒会の皆さんが中心となって準備を進めています。生徒の皆さんには、29日に実施される慰霊祭を通して、戦争や栗田先生の悲劇について考え、平和の尊さを改めて認識する機会にして欲しいと思います。

2 延岡中学校の授業の5つの約束について

本年度、本校では生徒の皆さんの基礎学力を定着させるため「授業の5つの約束」に取り組むことにしています。中学校での学習は、長い人生を逞しく生きていく上で、基盤となる大変重要なものです。生徒の皆さんには、毎日、下記の内容を意識しながら真剣勝負で授業に臨んでください。きっと、1年後には、確かな学力を身につけることができていると思います。

《授業前》

- 1 準備をする（2分前着席、1分前黙想の徹底、授業準備をして休憩等）。

《授業中にやること》

- 2 礼儀正しくする（はきはきと挨拶、立腰を心掛ける）。
- 3 記録をする（板書をノートに記入、授業のポイントは必ずメモする）。
- 4 話を聞く（相手を見て話を聞く、相手の話を遮らないで最後まで聞く）。
- 5 自分の意見を述べる（場面・場所をわきまえ、はきはきと最後まで）。

3 延岡中学校の伝統を継承しよう

学校が再開して一ヶ月が経ち、学校生活もようやく軌道にのってきました。生徒会活動も少しずつ再開していますが、生徒集会等はまだ実施できていません。

そのためか、本校の素晴らしい伝統であるあいさつや集会時のマナー、そして落ち着いた校内での過ごし方等を、全校生徒が共通理解をして取り組めていないような気がしています。また、本校には、いじめや差別を許さないことを確認するため、毎週月曜日の朝に「いじめ撲滅三ヶ条」を唱和しています。これは生徒会が中心となって築き上げてくれた本校の新たな伝統です。特に1年生は初めてだと思いますが、趣旨を理解した上で取り組んでください。これから全校生徒が一緒に活動する機会が増えてきます。お互いに良いところ学び合いながら本校の伝統を築き上げてください。まずは元気なあいさつから始めましょう。